



2025年4月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ ン ダ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 小 林 謙
(コード番号：4198 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 執行役員経営企画部長 阿部 貴博
(TEL. 03-3590-4150)

通期連結業績予想修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月期第3四半期（累計）決算の動向を踏まえ、2024年7月12日に公表した2025年5月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年5月期連結業績予想値の修正について（2024年6月1日～2025年5月31日）

（百万円）	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 （ A ）	6,000	700	700	400	円 銭 60.68
今回修正予想 （ B ）	5,500	500	510	327	49.51
増減額（B－A）	△500	△200	△190	△73	
増減率（ % ）	△8.3	△28.6	△27.1	△18.3	
（ 参 考 ） 前期連結実績 （2024年5月期）	5,175	545	547	341	円 銭 52.05

2. 修正の理由

修正の主な要因といたしましては、当社の連結子会社である株式会社テンダゲームスが予定しておりました有力タイトルの配信遅延がございます。当サービスは、将来にわたる大きな成長可能性をもった事業として2024年5月期から同社が取り組んでおり、今期計画におきましても早期業績貢献を見込んでおりました。

正式サービス開始に向けた各種施策を関係各社と連携・推進し、2025年2月3日の正式タイトル発表、2025年2月14日からβテストを実施いたしました。正式ローンチ日を含む今後のスケジュールに一部流動的な部分が生じております。

上記事由に対しましては、すでに以下のような具体的な対策を進めております。

(1) 大型 IP 事業に対する対策と戦略

- ・コンテンツプロデュース能力の内製化・高度化
- ・外部パートナー（版元、開発元、パブリッシャー）を統合的にマネジメントする「プロデュース機能」の強化
- ・経験豊富なプロデューサー人材の採用・育成による社内ノウハウ蓄積
- ・スケジュール遅延リスクの最小化に向けた開発工程・マイルストーン管理体制の構築

(2) IP 事業におけるリスク分散戦略

- ・大型タイトル依存からの脱却
- ・複数中規模タイトルの並行開発/マルチパブリッシング戦略へのシフト

(3) 協業スキームの再設計

- ・アライアンスパートナーとの契約・権利構造の見直しによるリードタイム短縮
- ・成果連動型報酬制度の導入による開発・マーケティングのモチベーションの最大化

さらにこうした状況を鑑み、すでに第4四半期から来期にかけての新しい取り組みを開始しております。具体的には、2025年5月期第3四半期連結会計期間より当社連結子会社化した株式会社 Almondo（以下、Almondo 社）を中心に「AI Led（エーアイ・レッド）」な事業体への構造改革に着手し、エンターテインメント関連 IP（ゲームコンテンツ）事業の収益改善を図りつつ、コア事業は AI/DX 関連事業と再定義して事業ポートフォリオの再構築を加速していきます。

また、企業における DX 化（業務効率化、生産性向上、AI 実装）への要求は多岐にわたり、同時に、その要求水準も高まっております。こうした背景からも AI のマーケット価値は、今後もあらゆる産業に対して期待すべきものと判断し、以下施策を実施・推進してまいります。

(1) 既存の IT 受託開発事業における構造転換の加速

- ・低単価・低収益案件から撤退、既存顧客ポートフォリオの再構築（吸収合併したアイデアビューロー株式会社の資産ポートフォリオの全面的見直し完了）
- ・DX 関連案件や AI 領域など高付加価値プロジェクトの選別受注の推進
- ・当社連結子会社である Almondo 社の「AI ソリューション」とのシナジー最大化（既に複数の大型のプロジェクト案件事例が具体化）
- ・Almondo 社の「AI エージェント技術」を IT 受託事業に組み込むことによる、業務効率・提供価値の大幅向上を図る
- ・顧客の業務プロセスを Almondo 社の技術で自動化・最適化し、付加価値サービスとして再構築
- ・人月ビジネスから、課題解決型のプロジェクトベース収益モデルへのシフト
- ・「IT 人材提供」から「AI 活用による業務変革支援」へのポジショニング変更

(2) 将来を担う社内人材育成プラン実施

- ・社内エンジニアへのリスキリング支援
- ・Almondo 社の AI 技術を学習できる社内研修制度の拡充
- ・自社エンジニアの AI/DX 対応スキルを強化し、高単価案件対応力を強化

加えて、中長期的な成長に向けた構造転換ビジョンにつきましても、以下項目を中心に取り組むことで、企業規模の拡大並びに収益性の向上を図り実施してまいります。

- ・2025 年 5 月期以降の「DX・AI プロフェッショナル企業」への進化を明確化
- ・Almondo 社を起点とした「AI 主軸の IT ソリューション」事業を再構築
- ・Almondo 社に続き、先進的 AI・自動化ソリューションを有するスタートアップとの連携・提携を積極的に検討

当社は、投資家・株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけております。中長期的な成長のための積極的な投資を十分に行いつつ、企業グループとしての成長を投資家・株主の皆様にご実感していただくため、当面は連結業績を勘案した累進配当を実施してまいります。よって、今期における配当予想につきましては、期末配当 22 円 00 銭、記念配当 5 円 00 銭、合計 27 円 00 銭から変更はございません。

なお、業績予想につきましては、現在において入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以 上